

地域活性化伝道師プロフィール		分野		地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
		地域医療、福祉・介護、教育				観光・交流	
		地域コミュニティ・集落再生				環境	
		地域交通・情報通信				まちづくり	
ふりがな		わかまつ しんいち					
氏名		若松 進一					
所属	名称	人間牧場					
	役職	牧場主					
連絡	住所	(公開)	〒 799-3202				(職場)
		(公開)	愛媛県伊予市双海町上灘甲5391-2				
	連絡先	(公開)	E-Mail wakamatsu[アットマーク]yuuhi.jp				
		(公開)	TEL 089-986-1301	FAX 089-986-1301			
連絡方法	E-Mailでお願いします						
略歴	<p>双海町地域参考課長 双海町教育長 愛媛大学農学部客員教授 国土交通省観光カリスマ百選選定 人間牧場主 年輪塾塾長</p>						
著作・論文等	<p>昇る夕日でまちづくり 夕日徒然草(地の書・水の書・火の書・風の書・空の書) 今やれる青春 ミレニアム2000年その日私は</p>						
取組概要	<p>双海町役場に在職中、瀬戸内海に沈む夕日に着目し、日本で一番海に近いJR下灘駅で開催した夕やけプラットホームコンサートが話題を呼び、夕日をテーマにした数々のまちづくりを行なった。海辺の海岸を埋め立ててシーサイド公園を整備した。450mの人工砂浜、特産品センター、夕日のミュージアム等には、年間55万人の観光客が年間を通じて訪れている。</p> <p>第三セクターを設立して運営しているが開業以来黒字経営をしている。</p> <p>海岸国道を「夕やけこやけライン」と名付け、町のキャッチフレーズも「しずむ夕日が立ちどまる町」として積極的にまちづくりに取り組んでいる。</p> <p>海岸国道沿いには水仙や菜の花が咲くなど地域ぐるみで花咲くまちづくりを展開している。</p> <p>JR予讃線にこの夏「伊予灘ものがたり」という観光列車が走る予定である。</p> <p>まちづくりを推進する「まちづくり学校双海人」も活動している。</p> <p>年間100日以上全国各地へ出向き講演や指導に当たっている。</p>						
メッセージ	<p>まちづくりは地域資源を活かしながら地域が元気になること、交流人口を増やすこと、経済効果を高めること、人材を育成することが求められているが、継続することが大事である。まちづくりには若者・馬鹿者・よそ者が必要といわれているが、3人の地域おこし協力隊員がよそ者の視点で地域づくりに貢献している。</p>						
関連ホームページ	http://www.yuuhi.jp				活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。